

死角になる設備の見える化

生産性向上

対象業種・設備概要

【業種】 製造業全般

【設備】 単発設備



Before

お客様の課題

現場事務所から死角になる設備が見渡せず、設備稼働状況が把握できない。
設備の加工終了や設備停止に気づくのが遅れ生産性が低下する。



After

ご提案内容

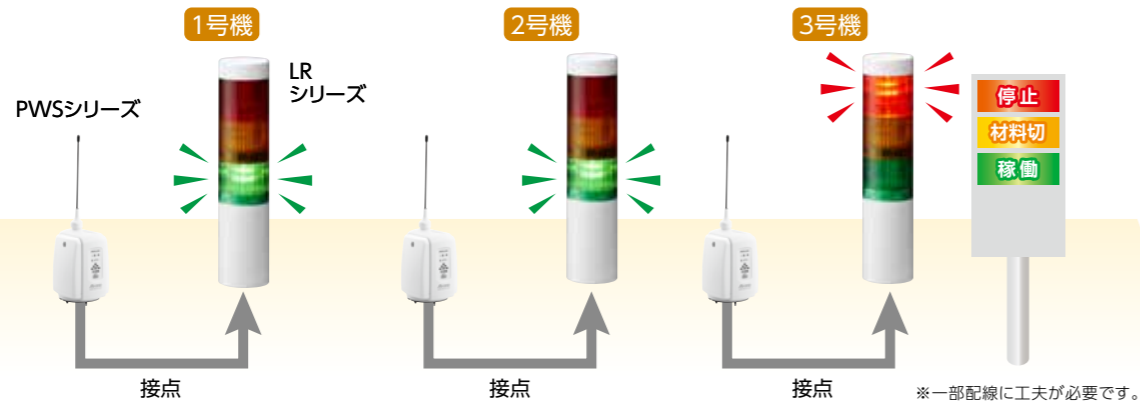
現場事務所から見渡せる場所に設備の信号灯と連動した信号灯を増設することで即アクションが起こせる環境になります。

システムイメージ

死角になる設備



現場事務所でミラーリング



機器構成

- ワイヤレス コントロールユニット PWS シリーズ
- 積層信号灯 LR シリーズ

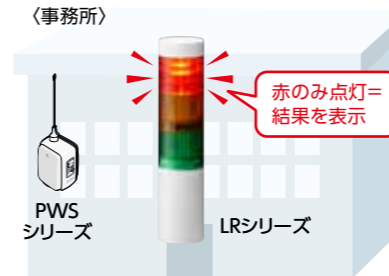
※一部配線に工夫が必要です。

さらに、こんな活用方法も!

設備停止後の経過時間も見える化

無線を使ったミラーリング

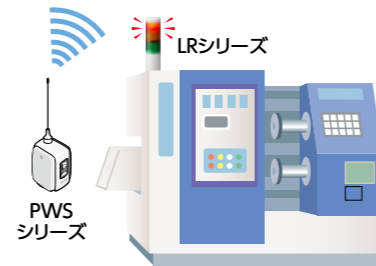
状態表示が可能



After

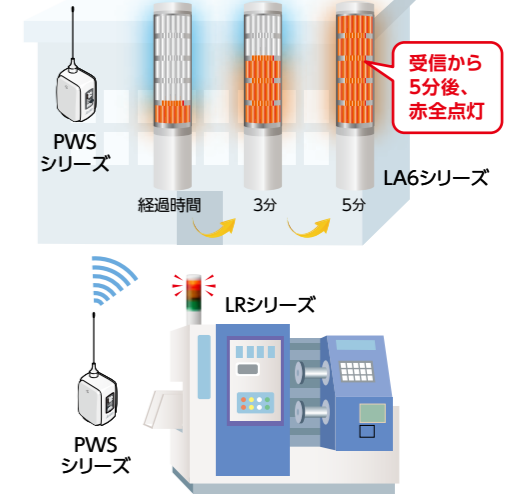


LRシリーズをLA6シリーズに置き換え



ミラーリング+

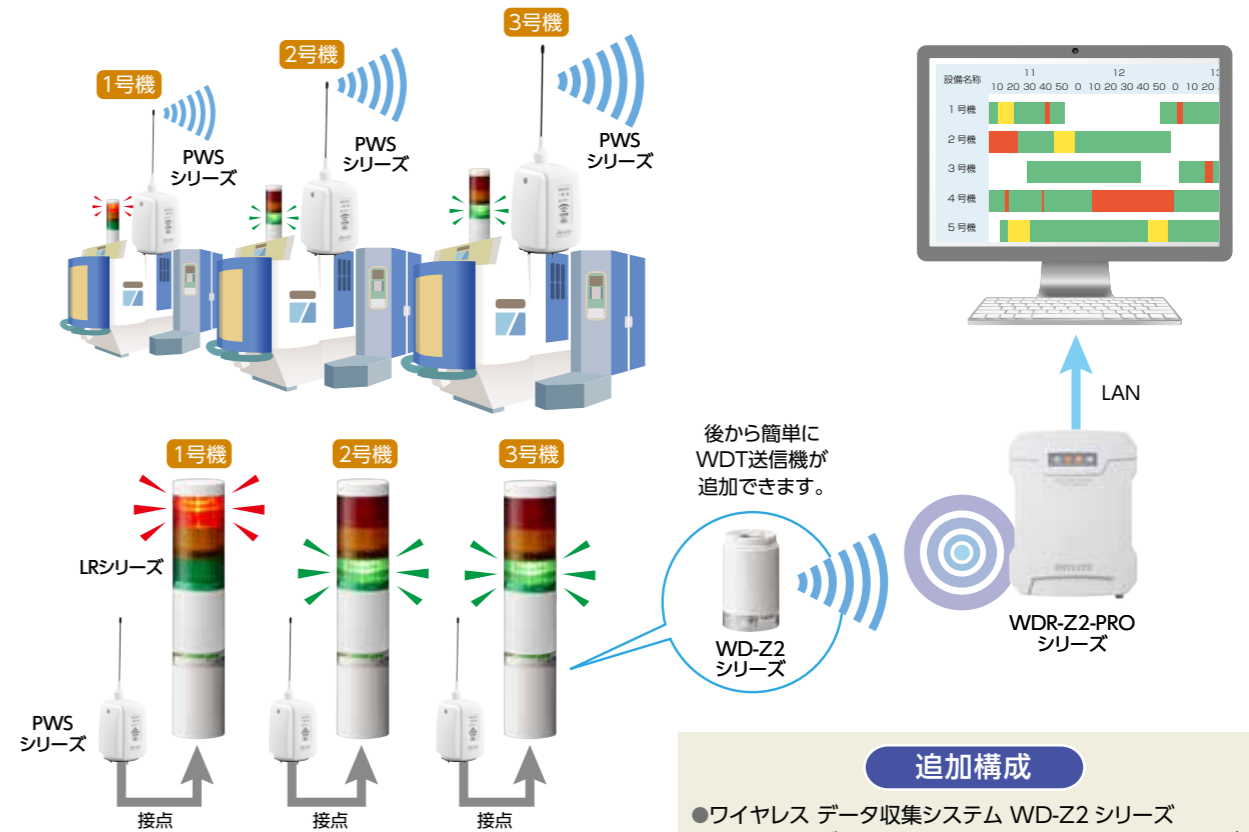
異常が発生してから停止している時間が見える!



機器構成

- ワイヤレス コントロールユニット PWS シリーズ
- 積層信号灯 LR シリーズ
- 積層情報表示灯 LA6 シリーズ

PCで設備稼働を一元管理、稼働分析も (IoT化)



追加構成

- ワイヤレス データ収集システム WD-Z2 シリーズ
- ワイヤレス データ収集システム WDR-Z2-PRO シリーズ
- ワイヤレス コントロールユニット PWS シリーズ
- 積層信号灯 LR シリーズ
- 管理ソフト

設備稼働データを無線で自動収集。ガントチャートで加工時間も見え、加工終了時間の予測が可能になります。その日の作業の振り返りや蓄積されたデータで設備稼働分析も実現できます。